

ニュウナイスズメ（スズメ科） 全長14センチ

知人から白いスズメを見たという情報が入った。

毎朝の散歩コースの道路わき、稲穂に群がるスズメの中に1羽だけ白い個体を見たようだ。

翌日、さっそく駆け付けた。葎原に隠れていたスズメが飛び出すと、電線に止まったりしながら近くの田んぼに降りて行った。200羽以上のニュウナイスズメである。

この時期、大勢で飛来し稲穂に群がります。昔はスズメ除けとして田んぼに縄を張り、空き缶等をぶら下げガラガラと音を出して追い払ったものでした。

その後プロパンガスの爆音機に変わり、あちこちでドーン、ドーンと大きな音を響かせていたが、今は全く見られません。そんな時代の流れの中、静かな環境でゆっくりと食事ができるようになりました。



ススキの中で白さが際立ちます。

200羽もの中から白いスズメを見つけるのは簡単ではなかったが、田んぼから一斉に飛び立った群れの中、はっきりと白い個体がみつかった。

一斉に道路斜面に生えるススキの群落の中に、身を隠した。

白い個体はアルビノでしょう、他のスズメと比べてもはっきりと白さが際立ちます。



クチバシも白っぽい。



背中も白い。

他の仲間と比べ警戒心が強いのか、いつも繁みの奥に身を隠しています。こんなに目立つと、天敵に襲われる確率も高いことでしょう。

なんとか、生き延びてほしいものです。



脚は橙色に見える。



ニューナイスズメの標準形。